



東京都・品川区合同防災訓練



自衛隊東京地方協力本部（本部長 山下陸将補）は
9月3日、品川区及び目黒区に所在する林試の森公園
において実施された「令和4年度東京都・品川区合同
防災訓練」に参加し、災害派遣等自衛隊の能力・活動
等について広報した。

この訓練は、首都直下地震発生時における都、区、
各防災関係機関との連携の強化及び自助・共助による
地域住民の防災能力向上を目的として例年実施されて
おり、自衛隊・警察・消防のほか、水道局、通信関係
企業等、21機関・8社が参加した。

当日は、会場内に広報ブースを開設し、災害派遣活
動を主体としたパネル写真や映像等により自衛隊の活
動を紹介した。

また、東部方面総監部との間で災害時の情報収集に
関する協定を締結している、一般財団法人日本UAS
産業振興協議会（JUIDA）の無人航空機（ドロー
ン）展示や映像による説明には、多くの来場者が興味
を示していた。

東京地本は、今後も防災訓練等の機会を活用し、首
都直下地震等の災害発生時における自衛隊の活動を積
極的に広報し、関係機関及び都民への理解促進に努め
ていく。

